

# ありがとう ございました



## 令和2年7月豪雨災害寄附 (ふるさと納税) の使い道の報告

寄附金は主に持留小学校の土砂撤去費用として活用させていただきました。  
大きな被害を受けた持留小学校（全校児童28名）の児童が、一人ひとり感謝の言葉を紡ぎました。  
小さな町の小さな学校の大きな希望を支えていただきありがとうございます。





# 復興への道

## 校舎内土砂除去作業の様子

復興への道

校舎内土砂除去作業

2020.7.7~7.26  
大崎町立持留小学校



もちっ子も自然災害の恐ろしさを膚で感じ・・・



### 持留小学校

「ほたるの里」持留地区の自然豊かな山合いにあり、木の温もり溢れる校舎と、緑が映える芝の校庭と、恵まれた環境の中で子供たちが元気に学んでいます。

児童数 28 名と大崎町内で最も小規模ですが、「元気いっぱい やる気いっぱい 夢いっぱい きらり輝く持留の子」のキャッチフレーズのとおり、一人一人が主役となって輝く姿を目指して教育活動を推進しています。

いただいた、ご寄附のおかげで、今年は、緑が映える校庭で運動会が開催されそうです。



皆様方のご支援を、  
ふるさとを愛する心を  
子供に育てられるよう  
努めてまいります。  
校長 寺福ひとみ

復興への道  
校舎内土砂除去作業  
2020.7.7~7.26  
大崎町立持留小学校



もちっ子も自然災害の恐ろしさを膚で感じ・・・

学びへ生かす

